

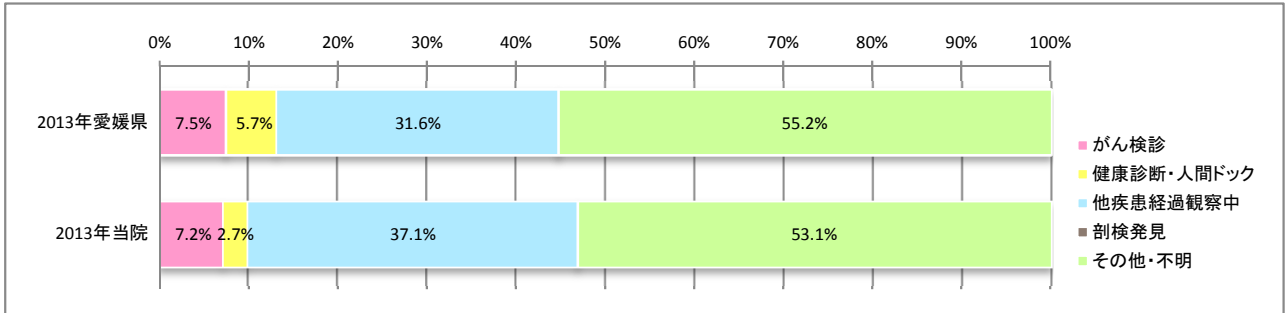
# 7. 発見経緯

発見経緯は、来院経路と異なり、当該腫瘍が診断される発端となった状況を把握するための項目です。

## 7-1. 発見経緯 3年間の推移

※なんらかの症状があり、病院を受診した場合は『9.その他・不明』に含まれます。

	2011年		2012年		2013年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診	128	(10.8%)	134	(11.5%)	84	(7.2%)
健康診断・人間ドック	42	(3.5%)	34	(2.9%)	32	(2.7%)
他疾患経過観察中	448	(37.8%)	401	(34.5%)	435	(37.1%)
剖検発見	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
その他・不明	566	(47.8%)	595	(51.1%)	623	(53.1%)



## 7-2. 発見経緯 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診	20 (9.8%)	9 (4.6%)	0 (0.0%)	6 (7.9%)	17 (20.2%)
健康診断・人間ドック	8 (3.9%)	—	0 (0.0%)	—	—
他疾患経過観察中	82 (40.2%)	82 (42.1%)	27 (55.1%)	32 (42.1%)	13 (15.5%)
剖検発見	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他・不明	94 (46.1%)	102 (52.3%)	22 (44.9%)	36 (47.4%)	52 (61.9%)

	前立腺	子宮	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診	17 (16.5%)	10 (16.1%)	—
健康診断・人間ドック	5 (4.9%)	—	—
他疾患経過観察中	54 (52.4%)	20 (32.3%)	30 (48.4%)
剖検発見	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
その他・不明	27 (26.2%)	28 (45.2%)	36 (58.1%)

\*大腸は結腸と直腸の合計、  
子宮は子宮頸部と子宮体部と子宮の合計

